

NEXT
55



みんなの力で、みんなの幸せを

SAWARABI

さわらび

- 1 表紙 令和元年さわらびグループ忘年会
～山本ゆかり専務理事お誕生日祝い～
- 2 特集 新年のごあいさつ
- 6 医学講話 肝硬変合併症
◆福祉村病院医師 内科認定医
消化器専門医 肝臓病専門医 山本 高也

2020
vol.561

1



謹んで初春のお慶びを申し上げます



さわらびグループ CEO/DEO

学校法人さわらび学園 理事長

認定特定非営利法人インド福祉村協会 理事長

山本 左近

さわらび会は今後もみんなの力でみんなの幸せを守るために

力をつくしてまいります。よろしく。

二〇二〇年 元旦



医療法人
社会福祉法人
さわらび会 理事長

山本 孝之

謹賀新年

第九回介護甲子園に第四ブロック代表としてグループホーム フジが選出されました。一昨年開設した施設の取り組みが評価されましたが、今年もさわらび会各施設をご利用者の皆様方お一人お一人に寄り添ったサービスを更に深めてまいりたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



医療法人さわらび会 副理事長
社会福祉法人さわらび会 専務理事
特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 施設長

山本 ゆかり

謹んで新年のお慶びを申し上げます

さわらび会は「みんなの力で、みんなの幸せを」守る活動を行っていますが、二〇二〇年代始めとなる本年、機関誌さわらびは、幸せを守るだけでなく創ることを目標に広い視点から医療・福祉など様々な情報を皆様方へお届けできるように心がけてゆきます。どうぞよろしくお願いいたします。



医療法人さわらび会 副理事長
さわらび編集長 福祉村病院医局長
認知症サポート医 難病指定医
日本医師会認定産業医
日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医

谷 さゆり

福祉村病院院長
佐賀大学名誉教授



小橋 修

令和二年 まごころとおもいやり

「運命をひらく」山田方谷の言葉。二〇二五年問題、二〇四〇年問題、二〇五〇年の技術、二〇五〇年の世界、そして二〇五〇年まで持続可能な日本の医療と、さまざまな世の中の危機と希望が叫ばれていますが、いつの時代、どのような境遇にあつても、人と人をつなぐ最も大切な心は、「至誠惻怛」。「まごころ」と「おもいやり」を持つて、共に「今を生きる」。一緒に考え・悩み一緒に進むことを常に心して「つながり・きずなを大事に」多職種協働で、何が必要とされているのかを知り、必要とされていることを支援しつつ、日々の診療に当たりたいと思う。

東京大学功労貢献会員・医学博士
前東大医学系研究科助教
リウマチ学会指導医、ジュゲム所長



金井 芳之

頌春

新年明けましておめでとうございます。

授、世の中は一見平和に見えますが、実は難題満載であります。先進国は人手不足が深刻で、解決の手段としての人工知能(AI)が紙面を賑わしています。AIは所詮人が創る物、AIが捻出した回答はさらに人が吟味するという系統図式は未来永劫です。囲碁の名人がAIに敗北したのは技術だけのレベルの話、所詮敗北は試合以前に分かっていたのです。感情移入が必要な領域ではAIはまだ発展途上に過ぎません。肝心なのは自身の脳をAI化することです。昨年のラグビーワールドカップでのone teamはともかくpassion・faithとしてprideにはとことん感動しました。今年が良い年になりますよう皆で頑張りました。

福祉村病院長寿医学研究所所長、名古屋市立大学名誉教授
日本癌学会名誉会員、日本免疫学会功労会員、
補体研究会監事、日本生体防御学会監事



岡田 秀親

卵子に精子が入り込んで受精が成立しますが、精子が持ち込むのはオスの細胞核DNAだけです。卵子と精子のDNAがペアーを創り細胞分裂が始まり子孫の種が生まれます。このDNAの新しい核はオスとメスからのものがペアーとなって二重構造になり子孫の遺伝子となります。遺伝子には核の遺伝子の他にミトコンドリアの遺伝子も新しい受精卵の細胞が成長してゆくのに欠かせません。エネルギー代謝に関わるのがミトコンドリアDNAの遺伝子です。昔(明治時代まで)は、男の精子が種として女性の子宮に入つて胎児(子供)に成長すると思込んでいたので、男系子孫と思込んでしまっていたのですが、本流は女系であること

を直感したユダヤ人の母系思考は正しかったようです。ユダヤ人の有能性の原因のように思えます。天照大御神のミトコンドリア遺伝子は男系子孫では途切れてしまっていることを安倍首相は理解できていないようです。

福祉村病院神経病理研究所所長
愛知医科大学名誉教授



橋詰 良夫

新年おめでとうございます。昨年は神経病理研究所に若くて優秀な医師が加わってくれました。

今年もさわらび会の診療と研究の発展に努めてゆきたいと思ひます。ご支援をよろしくお願ひします。

福祉村病院副院長



伊莉 弘之

新年あけましておめでとうございます。初春のお慶びを申し上げます。みなさまにとりまして、この一年が充実した素晴らしい年になりますよう心より祈願いたします。地域の方々の健康長寿に貢献させていただけますように、本年も精進していく決意しております。よろしくお願ひいたします。みなさまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

福祉村病院外来診療部長、日本神経学会専門医／指導医、日本認知症学会専門医／指導医、日本内科学会認定医、認知症サポーター医、愛知県公安委員会認知症認定医



継 泰城

新年明けましておめでとうございます。

認知症介護病棟に認知症の方が入院してこれると、当初、帰宅願望がよく見られます。もちろん現実の自宅に帰りたいという気持ちもあります。安心して落ち着ける場所に戻りたいという意味もあります。今いるところが不安なく生き生きと過ごせる世界になれば、認知症の人の帰宅願望はなくなります。そういう場になるように、認知症の人の心に寄り添う姿勢が大事だと考えます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

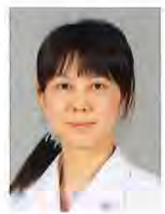
福祉村病院長寿医学研究所副所長 日本ウイルス学会評議員



豊田 哲也

あけましておめでとうございます。今年はおリピックといった国家的行事がありますので、エイズ、梅毒をはじめとする性病が爆発的に蔓延することが考えられます。私が研究しておりますB型肝炎も現在は性病として問題になっており、その治療法が求められております。そこで、この一年で、B型肝炎ウイルスの逆転写酵素の立体構造を解明すべく、研究を進めてまいりますので、よろしく応援をお願いします。

福祉村病院医師、皮膚科専門医、日本医師会認定産業医



齊藤 友紀子

明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

光陰矢の如し

Time flies. Time and tide wait for no man.

人生は何事もなごぬにはあまりにも長いが、何事かをなすにはあまりにも短い

さて、昨年は新しい令和の時代が始まりました。本年も色々なことに挑戦していける年でありたいと思います。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

日本神経学会専門医／指導医、日本認知症学会専門医／指導医、日本脳卒中学会専門医／指導医、日本内科学会総合内科専門医、日本プライマリケア学会専門医／指導医



金田 大太

新年明けましておめでとうございます。昨年十月から赴任したばかりで、まだまだ右も左もわからない状況ではございますが、豊橋のことが大好きになりました。福祉村病院の病院事務スタッフの皆様のおかげには本当に感謝しております。より良い病院となるために自分が出れることを、日々取り組んで参ります。また、当院附属の神経病理研究所をさらに発展すべく、日々邁進して参りたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。みなさまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

福祉村病院医師、内科認定医、消化器専門医、肝臓病専門医



山本 高也

明けましておめでとうございます。

早いもので私が福祉村病院にて来て三年が経とうとしています。二〇一九年は元号が令和となり新しい時代を迎える年となりました。個人的には、先日開催されていたラグビーワールドカップが印象的でしょうか。ラグビー日本代表の活躍を観て改めて、チーム一丸の大切を感じました。私達の仕事にもチーム一丸が重要です。みなさんで、「one team」として頑張っていけたらな、と思います。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

精神科専門医、精神科研究施設指導医、精神保健指定医



川渕 優

新年明けましておめでとうございます。

昨年十月福祉村病院に移り住み、徐々に環境に慣れてきたのは、皆様の多大なご支援のおかげであり、感謝致します。印象的だったのは、多くの高齢の入院患者様は「おはようございます。今日はいかがですか」と毎日声をかけるだけで、その後会う度に挨拶や訴えが返ってくる事です。彼らの様々な思いや切実な願いにこたえるため、医師としては「献身」と思いやりを信じる人間は強い、を目標として努めます。今年もご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

統括本部長 さわらびグループ(COO)



岩田 一成

令和最初の新春を寿ぎ謹んでごあいさつ申し上げます。

本年も、さわらびグループは「みんなの力で、みんなの幸せを」の基本理念のもと、一人でも多くの方のお役に立てるように努力してまいります。

皆様のご健勝と幸せを心より祈念いたしております。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

特別養護老人ホームさわらび荘

グループホーム白珠

地域密着型サービス事業所常盤

施設長 太田 育郎

新年明けましておめでとうございます。

利用者の皆様、地域の皆様の幸せのために努めてまいります。

また、「生産性の向上」により職員が働きやすい職場づくりに取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

障害者支援施設 あかね荘

施設長 今泉 悟

謹んで新春をお祝い申し上げます。

あかね荘は、障害者支援施設として、利用者の皆様が、安心して安全に、明るく元気な毎日を過ごしていただけますよう一所懸命努めて参ります。

具体的には、「みんなの力で、みんなの幸せを」実現すべく、常に考え、工夫と改善を重ね、積極的に行動していくことにより、利用者様は勿論、

利用者様のご家族や地域の皆様からも信頼される支援施設を目指します。

本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

障害者支援施設 珠藻荘

施設長 黒柳 晴彦

新年明けましておめでとうございます。

「みんなの力で、みんなの幸せを」の基本理念の下、身体に重度の障害のある方々一人ひとりの人権と個性を尊重し、利用者の皆様の持つ「自立」への可能性が最大限に発揮できる環境を提供させていただくということの基本姿勢とし、一人ひとり自己決定を尊重した主体的な活動が送れるよう支援してまいります。

また、地域で暮らす障がい者の方々が安心して生活を営むための相談体制の充実を図ってまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

軽費老人ホーム 若菜荘

施設長 山田 和史

新年明けましておめでとうございます。

若菜荘は、自立生活施設として、利用者の皆様のニーズに適切に対応できるよう職員個々の専門性を高め、安心して安全な生活環境を提供し地域の皆様からも信頼される施設づくりに努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

障害福祉サービス事業所 明日香

施設長 井上 幹詞

新年あけましておめでとうございます。

明日香は、地域で暮らす障がい者の皆様が「自立」し住み慣れた場所で生活を送られるように、

就労を中心としたサービスを提供し創作活動も取り入れ生きがいを感じながらご利用いただけるよう、職員一同支援を行ってまいります。

福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね

施設長 石黒 稔

新年あけましておめでとうございます。

万葉集から頂いた、しろがねの名の由来である、親の愛情に見守られて、新しい年も、皆様の慶びの溢れるしろがねに。

利用者様、ご家族、ボランティアの皆様方、職員みんなの力で創っていききたいと思っております。

介護付有料老人ホームフェリス福祉村

施設長 長坂 敏幸

新年明けましておめでとうございます。

自立から要介護のどなたでもご利用できる施設のメリットを活かし、更に自立支援や認知症予防に取り組んでまいります。

そして、基本理念である「みんなの力で、みんなの幸せを」の下、利用者皆様の様々な思いが実現できるように職員一同精進していく所存でございます。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

さわらび会を支えてくださっている皆様のお力になれるよう「みんなの力で、みんなの幸せを」を合言葉に職員一同より一層精進してまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

医療法人さわらび会

社会福祉法人さわらび会

職員一同

医学講話

福祉村病院医師内科認定医
消化器専門医 肝臓病専門医

山本 高也



肝硬変合併症

はじめに

今回は肝硬変についての基本的な原因などのお話をさせていただきました。肝硬変にはさまざまな合併症があります。今回はその肝硬変の合併症の成因やその治療についてお話していきたいと思えます。

【前回のお話 肝硬変とは】

肝硬変とは、慢性的に炎症が継続することにより、肝細胞の再生と破壊が繰り返された結果、次第にかさぶたのような物質ができ硬くなります。この変化を線維化といいます。線維化が起こると、肝硬変となつて通常の肝臓としての機能がなくなります。

① 腹水・胸水

肝硬変の合併症

この肝硬変は程度によって、「代償性」の肝硬変と「非代償性」の肝硬変とに分かれます。

「代償性」は肝臓の機能がまだある程度残っている状態です。ただ、そのために症状としては出にくい状態です。「非代償性」は、ある程度病気が進行したために、肝臓としての機能が果たせなくなつてきているような症状が出てくる状態をいいます。今回お話する合併症は主に「非代償性」の肝硬変で起こってくる病態です。

お腹の中や胸に水が溜まる状態です。腹水の量によつてお腹が張つたり、体重が増えたりします。胸水の場合は呼吸が苦しくなることがあります。

腹水が溜まる原因としては、肝臓が原因のもの、腎臓が原因のもの、全身の循環動態が原因のものなど、実に多くの原因が複雑に関与していると言われます。それらの原因のうち主なものを説明していきたいと思えます。

まず、低アルブミン血症によるものがあります。肝臓では、血清中のタンパク質であるアルブミンを合成しています。このアルブミンは血管の中に水分を保つたり、水分を引き込む役割をしています。そのため、このアルブミンが低下すると血管の外に水分が漏れ出てしまうので、腹水や胸水、または浮腫の原因となります。その他の原因としては、体の血管内の水分が減少することにより、水分や電解質を調節するホルモンが働きます。これにより本来なら腎臓から尿として排出されるはずの水分の再吸収が促進され、結果、体に水分が貯留することも腹水の原因になります。原因は

他にもたくさんありますが、これらが複雑に関与しています。

② 肝性脳症

体の中にアンモニアという物質がたまり、つじつまが合わない言動をしたり、意識レベルが下がったりします。

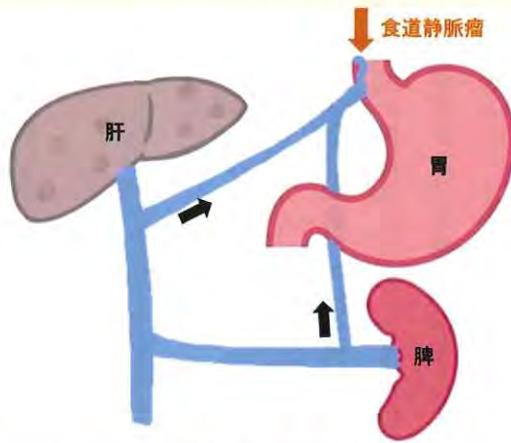
体の中で使い古されたアミノ酸は、その処理過程で体に有害なアンモニアが発生します。肝臓はこの有害なアンモニアを尿中に排泄されやすい尿素に変換しています。肝硬変になるとその処理サイクルが働かなくなり血中アンモニアが蓄積します。結果、高アンモニア血症となります。このアンモニアが中枢神経に影響を及ぼすと、時間や場所の誤認、例えばお金を捨ててしまふといった異常行動の出現、重度になると傾眠傾向や興奮、最終的には完全に意識が無くなることもあります。

③ 食道静脈瘤

食道にある静脈が腫れてくる状態をいいます。

肝臓には動脈、静脈の他に門脈という血管の流れがあります。この門脈は消化管から吸収された栄養分を肝臓に

悪化すると静脈瘤破裂を起こすことがあります。破裂が起こると食道の中に大量に出血し、吐血することがあ



(図)門脈圧の亢進によって血流が矢印(黒)方向へ流れる

運ぶ働きをされていて肝臓に流れ込んでいます。肝硬変になり肝臓が硬くなる
と肝臓へ血液が流れにくくなります。
肝臓へ流れることができなくなった血流
は門脈で鬱滞し、そのため門脈圧が亢
進します。鬱滞した血流は迂回路に流
れ込みます。これが原因で食道にある
静脈が腫れてきます。この食道の静脈
が腫れた状態を食道静脈瘤といいます
(図)。

ります。その出血量も命に関わること
がありますので要注意です。静脈瘤が
できてもそれだけでは症状は無く、
知らない間に進行して破裂を起こす、
といったこともあります。肝硬変と診
断された場合は症状が無くても定期
的に胃カメラの検査を受けることが必
要です。

4 肝癌

肝硬変が進行すると肝臓癌になり
スクが高くなります。ここでも注意が
必要なのは、肝癌が出現しても初期で
は症状に変化が無いという点です。その
ため、肝硬変と診断された場合は定期
的にCT検査などを受けることが大事
です。

合併症に対する治療

1 腹水の治療

まず大事なのが塩分を抑えることで
す。塩分を取りすぎると体の中に水分
をため込むように働きます。体の中の
水分が増えれば当然腹水も増える傾
向になります。それでも悪化があるよ

うであれば、内服を考慮します。先ほ
ど、腹水の原因のひとつに低アルブミン
血症があるとお話ししましたが、このア
ルブミンを上昇させやすくするアミノ
酸製剤がありますのでこれを内服しま
す。また、利尿剤を飲んで尿として余
分な水分を出すといった治療をしま
す。

2 肝性脳症の治療

なるべく体の中にアンモニアを上昇さ
せないように、排便コントロールをしま
す。またアンモニアを分解しやすくする
ようにアミノ酸製剤の内服や消化管で
のアンモニア発生を抑えるように消化管
の細菌の増殖を抑えるために抗生剤の
内服をしたりします。

3 食道静脈瘤の治療

内視鏡を使って治療をします。内視
鏡を使って、静脈瘤の血管に硬化剤を流
したり、静脈瘤を縛ったりします。た
だ、いずれにしても肝臓は悪いままなの
で処置をしても再度静脈瘤が出現して
くることがほとんどです。その都度治療
を繰り返す必要があります。また、胃
に静脈瘤ができることもあります。この

場合は、これらの治療が困難な場合が
多くカテーテル治療が必要になること
があります。

4 肝癌の治療

肝癌の治療は診断された時の、癌の
個数や大きさ、また肝臓の機能がどれ
くらい残っているかで変わってきます。方
法としては、主に、手術や肝臓に針をさ
して熱を加えるラジオ波焼灼術、カテー
テル治療、抗がん剤治療があります。こ
れらの治療を状況に合わせて選択しま
す。

進行した肝硬変になると前述のよう
な深刻な合併症が出てきます。肝機能
障害が長い期間継続すると肝硬変に進
行するリスクが増えてきます。肝硬変
になった場合も長い期間病気とお付き
合いしなくてはいけません。そうなる前
に対処することが大事だと思えます。
もし健診などで肝機能障害と診断され
た場合は、原因を調べて早めに治療を
行うことが重要です。

【参考図書】肝臓専門医テキスト

認知症の治療や検査および予防の研究に期待がよせられています。

認知症患者の神経変性疾患では高度に繊維化したタンパク質凝集体の形成および沈着が観察されますが、これらタンパク質凝集体の形成は必ずしも疾病の発症とは一致していません。異常タンパク質凝集・蓄積は疾患プロセスに必要なステップではありますが、脳に備わっている何らかの機能維持機構が機能することによって認知症発症には至らず、慢性的な蓄積病態が継続することによって最終的に神経細胞死が惹起されると想定されています。近年の研究では、神経細胞でのタンパク質蓄積病態により引き起こされるグリア細胞

の変調が中枢神経系における病態プロセスに作用し、認知症の発症を生じているのではないかと報告されています。

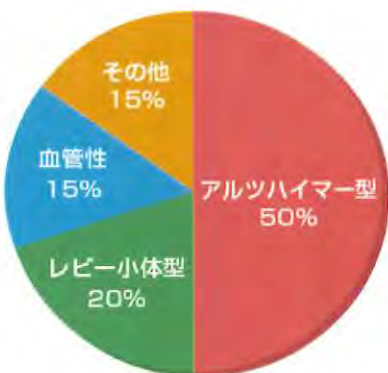
東京大学大学院薬学系研究科・富田教授等は、認知症における異常凝集タンパク質に対するグリア細胞の炎症性応答とその分子病態について、研究報告をしています。研究チームは、これまでにグリオーマや初代培養アストロサイトがアミロイドベータ分解活性物質を培養上清に放出しており、その物質が分泌型セリンプロテアーゼ・カリクレイン関連ペプチド（KLK7）であることを同定しています。KLK7はアルツハイマー病患者脳では減少し、KLK7ノックアウトマウスではアミロイド斑蓄積が有意に促進され、リコンビナントKLK7タンパク質を脳内へインジェクションすると、アミロイドベータ量の低下が認められることから、KLK7の発現量または活性を上昇させることが可能なパスイは新たな創薬標的機構となる

ことが想定されました。アミロイドベータが蓄積するアルツハイマー病モデルマウスでは、月齢およびアミロイドベータ蓄積依存的にKLK7発現量の亢進が観察されました。そこで初代培養アストロサイトに対してアミロイドベータ処理を行ったところ、濃度依存性にKLK7の発現量の上昇が観察され、興味深いことに、炎症惹起物質であるLPSやインターロイキン6処理ではKLK7の発現量が変化しませんでした。アミロイドベータによって惹起される炎症性反応に特異的な発現制御であることが示唆されます。また、初代培養アストロサイトを用いて、アルツハイマー病治療薬NMDA受容体拮抗薬であるメマンチンにKLK7発現上昇能を認め、この培養上清にアミロイドベータ分解活性亢進があることを確認しました。しかし、初

代神経細胞培養系ではメマンチンのアミロイドベータ分解活性が認められず、初代培養神経とアストロサイトの共培養系ではアミロイドベータ

量が激減しました。KLK7ノックアウトマウス由来の初代培養アストロサイトではメマンチンのアミロイドベータ分解活性効果は認められませんでした。またアルツハイマー病モデルマウスにメマンチンを飲水投与したところKLK7の発現亢進、脳内アミロイド量の低下が認められました。

我々の研究テーマである補体C5aレセプターが神経細胞アミロイド斑上にあり、ミクログリアとの関係が報告されています。認知症の発症メカニズムが解明されれば、予防や早期発見により大きな貢献になることを期待いたします。



出典：レビー小体型認知症家族を支える会 ホームページ

第9回介護甲子園 決勝大会出場



出陣式 代表者集合



グループホーム フジが第9回介護甲子園決勝大会に出場することが決まりました。介護甲子園とは「介護から日本を元気に!介護から日本をつくる!」をモットーに、全国の介護スタッフが介護の魅力や施設の取り組みを発表するイベントです。今回は全国から7,671事業所のエントリーがあり、関東、東海、関西の3地区×2ブロックの計6ブロックに分かれて予選が行われました。フジは第4ブロックで出場し、投票の結果、代表に選ばれることができました。昨年12月15日には、大会に出場する施設の代表が大阪に集まり出陣式が行われました。決勝大会は2月27日にインデックス大阪で行われる予定です。

(白井有)

楽しみのある生活への 取り組み

〈特別養護老人ホーム さわらび荘〉

インフルエンザの感染が心配される時期、クラブ活動等を制限させていただきます。ただ、そのような時期でも、入居者様の楽しみを作り出すため、職員は検討を重ねる必要があります。

今までは職員で行っていた玄関に飾る活け花を十一月より五名程度の入居者様にお願いしたところ、ご協力いただけることとなりました。皆様上手にお花を飾ることができ、玄関や食堂に飾っています。

これからも、現状からでも何か楽しみのある生活につながることはないか、日々検討していきます。

(渡邊憲)



独居でも安心して生活 できる地域づくり推進会議

〈さわらび地域包括支援センター〉
〈福祉村地域包括支援センター〉

十一月十八日、「独居でも安心して生活できる地域づくり推進会議」を開催いたしました。これは、県営金田住宅で生活されている独居男性高齢者が抱える困りごとなどについて、自治会を始め関係者家族で話し合いを行う会議です。今後も本人家族を支援しつつ関係者と今まで以上に協働連携していきたいと思えます。

また、福祉村地域包括支援センターでは、十一月十二日に野依町予防サロンの「桜寿会」にて出前講座、十一月十四日に豊橋技術科学大学にて認知症サポートー養成講座、十一月二十日福祉村病院の家族会にて出前講座を実施しました。(白井秀)



ハンドマッサージ体験

〈サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町〉

十一月二十二日、学校法人利幸学園・中部ビューティデザインデンタルカレッジ(アドバンスエステティックコース)専門学生七名がアロマオイルを使用し、ハンドマッサージ体験を実施してくださいました。

ハンドマッサージの体験をされた利用者の皆様は「指先が綺麗になった。みかんの香りで癒された。マッサージも気持ちが良いかった」などと、大変喜ばれておりました。

今後、シャトーローズ八町のオレンジカフェにてボランティアでハンドマッサージ体験を開催予定ですので、是非、興味がある方はご参加ください。(加藤)



防災訓練

〈軽費老人ホーム 若菜荘〉
〈福祉村病院 福祉村老人保健施設 シュゲム〉

若菜荘では十一月二十三日、福祉村のある野依地域の消防団との合同防災訓練を実施しました。

消防団の皆様には夜間の火災を想定して、非常階段を使って入居者様を救助する訓練を行っていただきました。

また、十一月十一日に福祉村病院・シュゲム合同で、夜間想定防災訓練を行いました。(鎮浪)



地域交流

～地域密着型サービスマスター常盤～
～障害者支援施設 あかね荘～

先日、かわいい双子の兄弟がデイサービスマスター常盤にプレゼントを持ってきてくれました。散歩でよく行く公園で仲良くなった子供たちです。デイサービスマスタークリスマスリースを作る材料となる松ぼっくりを探している事を知り、公園で探して持ってきてくれたのです。子ども達のおかげで素敵なおリースを作ることができ、利用者様もとても喜んでおられました。

暖かくなつて子ども達と遊べる春が待ち遠しいです。

また、あかね荘では、十二月二十二日に、サービスマスターで、班活動として喫茶を楽しみました。(柴田竹)



豊橋刑務支所主催の矯正展

～障害福祉サービスマスター明日香～

十一月二十三日、豊橋刑務支所主催の矯正展にて、太鼓演奏とクッキー等自主製品の販売を行いました。

太鼓の演奏では迫力のある演奏を披露しました。

販売会では、通常出しているクッキーや縫製製品に加え、季節商品のクリスマスリースも販売しました。オールハンドメイドということで味わいがあっていいとお声もいただき売れ行きも好調でした。(岸)



実習生受け入れについて

～障害者支援施設 珠藻荘～
～障害者支援施設 あかね荘～

珠藻荘では十月二十九日に二川中学校より四名、十一月十三日に本郷中学校より三名、十二月二十八日に中部中学校より三名の福祉体験学習の受け入れを行いました。

また、あかね荘では宝陵高校より十一月十二日～十五日に二名、十九日～二十二日に二名の実習生の受け入れを行いました。

参加された生徒さんは、それぞれ目標を立てて積極的に活動されました。(佐宗)



インフルエンザ感染症について 発生時対策フローとその注意点

～福祉村病院～

昨年十二月後半に研修を福祉村病院で実施しました。感染対策委員担当医師である豊田医師に講義していただきました。

どの職種でもわかりやすく、現場で生かせる内容のものでした。同じ内容の研修を六回行い、より多くの職員に理解を深めてもらえるようにした結果、病院内の職員だけでなく、第二さわらび荘など施設の職員も参加していただけました。

今年もインフルエンザはすでに流行の兆しが早々と見えてきています。研修で得た知識をもとに、院内だけでなく、家庭や外出先でもインフルエンザ対策を実施していきたいと思えます。(坪倉)

● 研修実施日 参加人数

十一月 十二日	三十三名
十一月 二十五日	五十二名
十一月 二十六日	二十五名
十一月 二十七日	三十八名
十一月 二十八日	三十四名
十一月 二十九日	二十四名



ドクトール金井の書齋

Dr. Kanai's Literary Box

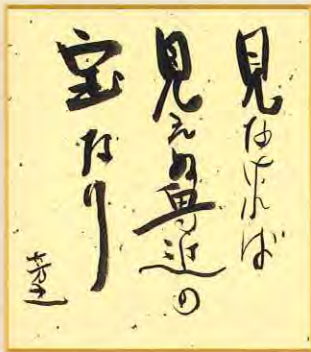


言葉の幽玄

昨年十一月不帰の客となられた元中曾根康弘総理の俳句「かれてなお命の限り蟬時雨」正に言葉の幽玄で深い感動を覚えた。

翻つて小生の俳句、秋から冬に掛けての光景が少ない。目黒川の桜は職場から近かったこと、そして蟬の声など句材として事欠かなかった。しかし晩秋の紅葉を見る機会は、自宅の周辺だけでも、新宿御苑、明治神宮外苑など、在ったはずである。今回脳裏に浮かんだのが神宮外苑、絵画館を背景にした銀杏並木だ。先週末そこへ赴いたところ、黄金の銀杏並木は健在、大変な人だかりであった。考えることは皆同じ、この週末が見所の最後と思つたのだ。二、三枚銀杏並木の景観をカメラに納めたものの、雑踏が性に合わないで近くの小庭園に向かった。扱其処は別世界であった。西日に照らされた楓、萌えるような深紅の輝きは小生の今回の訪苑を充分満たすものとなったのである。

そこで一句、「見なければ見えぬ卑近の宝なり」、宝は深紅の楓の紅葉をさす。俳句と言うより単に紅葉を抽象化した言葉の遊戯である。五・七・五の遊戯は何処までも続く。



筆者撮影

Vol. 142
relay column

さわらび会のわ

福祉村病院 介護士
尾崎 みず穂



福祉村病院で働

き始めて、もうすぐ一

年が経ちます。我が家には、十一

月に二歳になった双子の娘がいます。

結婚して十年目に授かった待望の子で、そして双子だということを知ってすごく喜んだのが昨日のことのように思います。

入社と共に子供達は福祉村保育園に通うようになり、この一年でもすごく成長しました。今は、仕事と育児の両立に目まぐるしい毎日ですが、とても楽しく充実しています。

私は、介護補助として入社しましたが、患者様ともう少し距離が縮まればいいなと思い、十一月二十二日から介護士として働く決意をしました。

新しいことばかりで戸惑うこともありますが、とても頼りになる先輩や同僚の皆さんのおかげで楽しく仕事ができています。そんな皆さんに早く追いつけるよう頑張っていきたいと思っています。

私のプロフィール

福祉村病院
プトリ アナクルニア ロフディアナ
出身 ● インドネシア中部ジャワ州
スマラン

学歴 ● STIKES TELOGOREJO
資格 ● 看護師

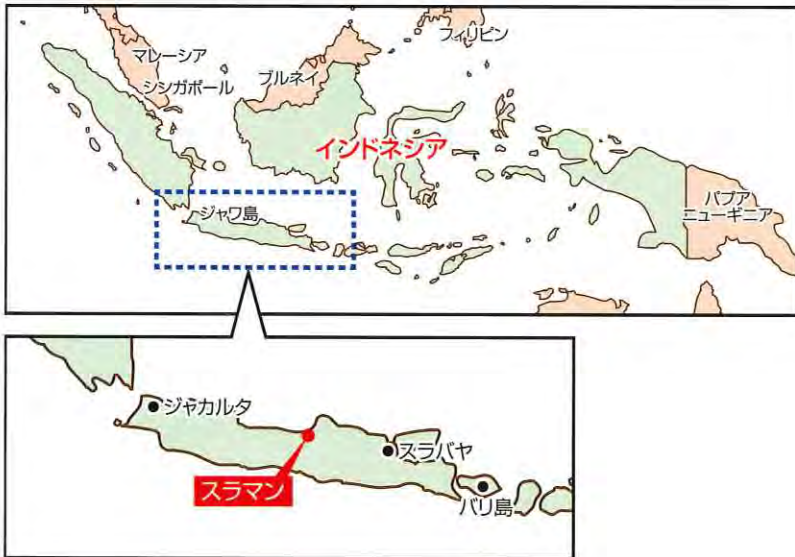


はじめまして、私は福祉村病院のEPA看護師のプトリと申します。インドネシアの中部ジャワ州のスマランから参りました。スマランでおすすめ観光スポットの一つをご紹介します。ただきます。

それは中部ジャワグラントモスクです。インドネシアは世界で一番イスラム教徒が多い国だということをご存知でしょうか。人口約二億四〇〇〇万人のうち約九十%がイスラム教徒と言われており、街中には大きささまざまなモスクがあります。その中でも中部ジャワで一番大きなモスクが中部ジャワグラントモスクです。中部ジャワグラントモスクは十ヘクタールもの広大な敷地にあります。サウジアラビアにあるナバウイモスクをモデルに造られたと言われております。

モスク本館だけでなく、結婚式場やスマラン

インドネシア スラマン周辺の主要都市



の文化を学べる博物館、レストランも併設されています。高さ九十九メートルの展望台からはスマラン市が一望でき、観光客からも人気が高いスポットです。夜はライトアップもされています。



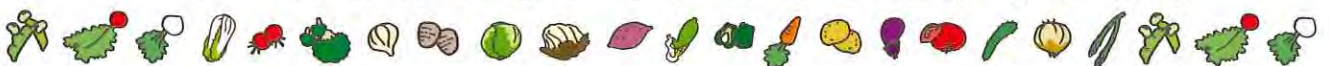
第68回 さわらびキッチン 栄養士のつぶやき

福祉村病院 管理栄養士 山本佳代子

お正月に食べるおせち料理は、元々、年の収穫を折り神様にお供えていたことに始まります。江戸時代後半ごろから、一品ごとに健康長寿や子孫繁栄などの願いを込めた料理を新年のお祝いとして食べるように変わってきました。中でも海老は結婚式やお祝い事にも必ず出される人気料理です。その理由は、海老は、海の老人を意味する当て字であることに関係が深く、長いひげを持ち、腰の曲がった姿は【長寿】を、古く固くなった皮を脱いで成長をくり返すことから【強い生命力】を、威勢よく跳ね上がる動きからは【運気の強さ】を連想させます。また、茹でたときの赤い色には古くから【魔を除ける・病気を除ける】効果があるとされていますし、目が飛び出している姿から【めでたい】ものとされ、吉兆や縁起が良いとされる食材であるためお祝い事の定番になりました。

新年の初めに健康長寿を願い一年間に行く末を祈願しておせち料理の海老を堪能しましょう。

※エビにアレルギーのある方は御注意ください。



さわらび会後援会寄附ご芳名

令和1年11月6日～令和1年12月5日

豊橋市	林 昭氏	10,000 円
豊橋市東脇三丁目1-17	森田由利子氏	10,000 円
	豊橋みなとライオンズクラブ	} 20,000 円
	田京豆腐店	
新城市南畑74	光田屋(株)	10,000 円
豊橋市野依町字西物草12	家具の街ヨコモランド	10,000 円
豊橋市小池町36-1	共和印刷(株)	5,000 円
豊橋市瓜郷町前川50-1	(有)東三らぼセンター	10,000 円
豊橋市入舟町21	(株)三恵薬品	10,000 円
豊橋市駅前大通一丁目55 サーラタワー	中部ガス(株)	10,000 円
豊橋市野依町字山中19-14	福祉村病院職員有志	1,000 円
	匿名氏	3,000 円
	匿名氏	1,000 円

たくさんのご寄附ありがとうございました。
計 **100,000円**
現在までにご寄附いただきました金額は
892,680,050円

●福祉用具紹介のコーナー

セーフティアームロータSP

スーパーなどで使うショッピングカゴをそのまま大型のカゴに載せて、ショッピングカートとして使うことができます。

かごを取り外せば折りたたみができるので、収納、持ち運び、車への積み込みなどに便利です。

※折りたたみ時は自立しません。

(福祉村地域包括支援センター 村井)



※1割負担(308円/月)
レンタル料は事業所によって価格は異なりますのでお問い合わせ下さい。

問い合わせ先 福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

名古屋フィルハーモニー交響楽団 「夢いっばいの特等席」 福祉コンサート

～福祉村障害福祉サービス事業所しろうがね～

11月26日、ライブポートとよはしで開催された名古屋フィル東三河公演に車椅子の方2名と知的障がいの方3名、職員2名の計7名で行き、オーケストラの演奏を楽しんできました。(住吉)



善銀サンタ訪問 ～障害福祉サービス事業所明日香～

12月3日善銀サンタさんが明日香にきました。皆さん嬉しそうにプレゼントのお菓子をもらっていました。クリスマスソングを、皆で歌い感謝の気持ちをサンタさんに伝えました。(岸)



歳末たすけあい共同募金

募金総額 **158,960円**
(施設内募金分含む)

イオン豊橋南●79,273円

豊橋駅前●79,687円

＊お礼コーナー ありがとうございました＊

▼国際観光株式会社様
お菓子(あかね荘)

さわらびハッピーポイント制度スタート



第二さわらび荘では9月より「さわらびハッピーポイント制度」をスタートしました。この制度は、利用者様にタオルたたみや食後の机拭き等の作業をしていただく度にポイントカードへ職員が印を押していき、50個たまった方に感謝状をお送りするという取り組みです。

先日実施した誕生日会で施設長の山本より利用者様に感謝状をお送りしたところ、受け取った方はとても喜ばれ「これからもお手伝いに励みたい」と言ってくれました。

今後も利用者の皆様が楽しく、誇らしい想いを持って生活をしていただける施設運営に取り組んでいきたいと考えています。 (塩見)

編集後記

あけましておめでとうございませう
今年もどうぞよろしくお願ひ致します

東京2020開幕まで後二百日余りとなりました。昨年は譲位改元、ローマ教皇来日など晴れやかな行事の一方で、台風などの自然災害で大きな被害に見舞われました。昨年の漢字「令」は神殿や王宮の屋根を表す部首にひびきます。人を表す「せつ」を組み合わせた会意文字です。私には避難所で膝を抱える人々の姿と重なりました。今なお災害の爪痕に苦しむ皆様方が平穏な日常生活を送る事が出来ますよう心からお祈りしています。令和の「令」の原義は「善」で秩序のある美しさという意味があります。今年には人の道を外れることなく一人一人が互いを思いやり、支えあう「みんなの力で、みんなの幸せを」実践する年したいと思います。(谷)

● 福祉村病院
☎ (0532) 46-7511

● 福祉村老人保健施設 ジュゲム
☎ (0532) 46-7501

● 特別養護老人ホーム さわらび荘
☎ (0532) 54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2

● グループホーム白珠
☎ (0532) 66-0082

● 地域密着型サービス事業所 常盤
☎ (0532) 62-3370

● 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
ケアハウス カサ デ ローザ
☎ (0532) 37-1209

● 特別養護老人ホーム カサ ブランカ
☎ (0532) 69-1701

● 地域密着型サービス事業所 カサ デ ヴェルデ
☎ (0532) 23-5552

● 特別養護老人ホーム 天伯
☎ (0532) 48-1113

● グループホーム フジ
☎ (0532) 54-5477

● 軽費老人ホーム 若菜荘
☎ (0532) 48-1138

● 障害者支援施設 珠藻荘
☎ (0532) 47-1050

● 障害者支援施設 あかね荘
☎ (0532) 48-2825

● 障害福祉サービス事業所 明日香
☎ (0532) 46-6579

● 福祉村障害福祉サービス事業所 しらがね
☎ (0532) 48-1032

● 福祉コンビニ(東雲町)
☎ (0532) 69-5666

● 第二福祉コンビニ弥生
☎ (0532) 38-9090

● サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町
☎ (0532) 52-0005

● 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村
☎ (0532) 47-2202



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

理事長 山本孝之